

最後のスペースシャトル 「アトランティス」号が地上へ帰還

STS-135 : The Final Mission



スペースシャトル「アトランティス」号は、7月21日午前5時57分（米国東部夏時間）（7月21日午後6時57分（日本時間））に、NASAケネディ宇宙センターに着陸し、30年にわたるNASAのスペースシャトルミッションプログラムの最後を飾るフライトを無事に完了しました。「アトランティス」号を含む5機のスペースシャトルにより135回のフライトが行われ、日本人宇宙飛行士を含む合計16カ国355名のクルーが搭乗しました。



アトランティス号が一般公開されているイメージ図

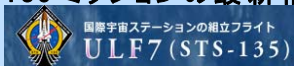
なお、退役後のスペースシャトルは「ディスカバリー」号がアメリカ・スミソニアン国立航空宇宙博物館の別館にあたるバージニア州のステイブン F. ウドヴァーヘイジー・センター、「エンデバー」号がロサンゼルスのカリフォルニア科学センター、「アトランティス」号はフロリダのケネディ宇宙センターでそれぞれ一般に公開される予定です。

国際宇宙ステーション(ISS)から撮影された地上へ帰還するシャトルの光跡



南太平洋上空から中央アメリカを横切ってフロリダ州 NASA ケネディ宇宙センターへと降下する「アトランティス」号の軌跡が ISS のクルーにより撮影されました。

STS-135 ミッションの最新情報は、下記ウェブサイトで随時公開中です



<http://iss.jaxa.jp/iss/ulf7/>